



使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み  
第227号 2020年2月

CONTENTS

特集 災害と事業継続力	02
ベトナム投資環境視察ミッション2019レポート	06
小規模クイック融資／伝統的工芸品展WAZA2020	07
令和元年度神奈川県優良工場・小規模企業者表彰	08
かながわサポートケア企業認証制度	10
大連駐在員レポート	11
神奈川がんばる企業エース[Vol.2]～株式会社クロスメディア	12
KISTECからのご案内～産学公連携事業化促進研究	13
神奈川中小企業センタービル 貸会議室・多目的ホール	14
ターニングポイント-運命を変えにいこう! [Vol.16] 国際企業 株式会社 代表取締役 金 憲碩 氏	15
下請法相談事例/KIPイベント情報2～3月	16

# 災害と事業継続力

安心して仕事を任される企業とは。

会社の自然災害リスクは?  
従業員の出勤・帰宅経路は?

# 災害と事業継続

## 安心して仕事を任さ

自然災害が中小企業に与える被害の内容は多岐にわたり、大きな物的損害の発生や、営業停止に陥る可能性(長引くにつれて取引先が減少することも)がある。安定して事業を継続していくために、今こそ自然災害のリスクを把握し、一層の事前対策に着手すべきだ。

### Part.1

## 自然災害のリスクを正しく恐れる

(一社)神奈川県建設業協会 事業部長 杉原 英和  
(元神奈川県総合防災センター所長)

### 1 人間は根拠のない安全を信用しようとする

心理学の世界では「バイアス」という言葉がある。例えば、このくらいの雨なら大丈夫だろうと思い、結果逃げ遅れてしまう。これを、「正常性のバイアス」という。前回大丈夫だったから、今回も大丈夫だろうという災害時の「認知バイアス」。皆が逃げないから自分も逃げ

ない。その結果、大量の犠牲者が発生する「集団同調性のバイアス」。あるいは、自分は大丈夫、被害にあうとは思わない。その結果逃げ遅れる「比較楽観主義バイアス」というらしい。

### 2 災害のリスクを正しく理解する

#### (1) 雨

雨について、考えてみよう。図1は気象庁ホームページに載っている1時間50mm以上の降水量が降った回数の年変化であるが、明らかに増えている。45年間で1.5倍程度増えていることが分かる。

困ったことに、この傾向は、下水の処理可能量や土地(特に斜面地)の保水可能量を超え、河川の洪水や土砂災害の発生のリスクを高めてしまう。そんな意味からすると、気候変動に関しては素人ではあるが、

この地球温暖化傾向により風水害のリスクが増したと言えるのではないだろうか。



図1 全国の1時間降水量50mm以上の年間発生回数の経年変化(1976~2019年)  
[気象庁HP]

# 続力 れる企業とは。

## (2) 地震

次に、地震について考えてみよう。政府の地震調査研究推進本部(以下「地震本部」)が定期的に発表している海溝型地震の30年発生確率によると、神奈川県において非常に気になるのは、相模トラフに沿ってプレートの沈み込みによるマグニチュード7の地震が70%程度の確率であることと、南海トラフ地震のマグニチュード8~9の地震が70%~80%であることだろう。

地震本部は、発生確率とともに、その場所が、仮定した期間に仮定した揺れの強さ以上に襲われる確率を発表しており、この結果を見れば、神奈川県や太平洋側の確率が軒並み高くなっていることが分かる。

地震発生の確率もさることながら、揺れる確率も考えると本気で地震対策を準備すべきレベルであることが分かるだろう。

## (3) 火山

神奈川県には、箱根という活火山があり、2015年には数百年ぶりに小規模な噴火をし、2019年には再び噴火警戒レベルの引き上げを経験した。また、富士山も宝永の時代、1707年以来噴火をしておらず、同様な噴火が起これば神奈川県内には火山灰の被害が予想されている。箱根町や県のホームページなどから火山に関するハザードマップなどを参考にさせていただきたい。

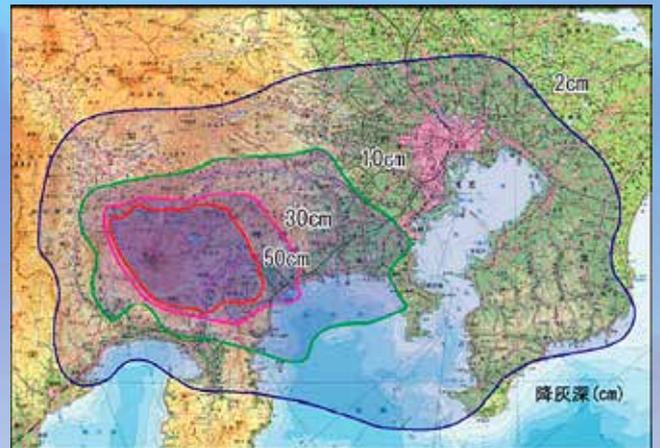


図2 富士山の降灰予想図[内閣府HP]

## 3 会社や居住地の自然災害のリスクを知る

会社の立地している場所や居住地におけるリスクを知っておくことも重要なことであり、災害を正しく恐れる上で必要なデータとなる。

図3は、神奈川県のホームページにある「e-かなマップ」というコンテンツの入り口のページ(※)である。ここでは洪水の浸水予測、土砂災害警戒区域、地震被害想定調査から想定地震別の震度予測、さらには津波の浸水想定など、地域の自然災害のリスクが確かめられる。

このほかにも、市町村や国、大学などの研究機関からハザードマップなど参考になる情報が公表されている、ぜひご自身の関係する場所のリスクを知って、備えていただきたい。

※: <https://www2.wagmap.jp/pref-kanagawa/Portal>



図3 神奈川県「e-かなマップ」

## Part.2

# 自然災害等に備え、「今できること」 「考えておかなければならないこと」

## を想定し事業を早期に継続させるための取組事例

中小企業診断士 小野寺 義明 (神奈川産業振興センター マネージャー)

地震、水害など、いつ起こってもおかしくない自然災害。神奈川県内においても被害に遭われた中小企業も少なくない。中小企業庁では昨夏に施行された「中小企業強靱化法」(注1)に基づき、中小企業を対象とした「事業継続力強化計画」(注2)の認定制度をスタートさせた。今回は実際に「事業継続力強化計画」策定に取り組んでいる2社について紹介する。

(注1)中小企業の事業活動の継続に資するため、中小企業の災害対応力を高めるとともに、円滑な事業承継を促進するための法律

(注2)中小企業が行う防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定。認定により、税制優遇や補助金の加算などの支援策が活用できる

### 株式会社ハルツ (横浜市金沢区:代表取締役 近藤大輔氏)

## 令和元年台風第15号直前に 事業継続力強化計画を完成

(株)ハルツでは先代社長が旅先で中部地震に遭遇、地震に対する備えについて常日頃から注意喚起を行っていた。そのような背景から、近藤社長も常に災害に対するリスクを認識していた中で事業継続力強化計画を知り、2019年8月中旬に策定、神奈川県で2番目の認定企業となった。その後、台風15号に遭遇。ハルツにとって計画策定がどう影響したのか。



2月5日(水)テクニカルショウヨコハマのセミナー「企業が災害から生きのびるために」にも登壇する近藤社長

### 1 ここがポイント! やるべきことを冷静に考えることができた

事業継続力強化計画策定後に台風15号が発生。「当社の場所において地震や水害のリスクを知り、実際に起こってしまった際の初動対応、今から備えるべき事項について人・モノ・金・情報の切り口で事前に計画を考え、できることを行ってきていたために、台風に対する想定、やるべきことが把握できた」(近藤社長)。

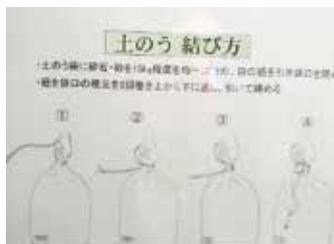
### 2 ここがポイント! 社員全員が一丸となって対応することができた

事前に社員に対し、計画の共有を行っていたために、○24時間稼働の設備停止 ○土嚢の設置 ○社員の安否確認 など、社員全員が行うべきことを理解し、対応に当たった。社内の結束力が強まるという効果も。

### 3 ここがポイント! 台風15号通過後にはさらなる対策に取り組むことができた

台風通過後には新たな課題、検討事項が見つかり、その対策を検討することも今後の自然災害に備えた企業としてのリスク管理強化に繋がっている。

- ブルーシートの備蓄
- 土嚢の作り方や社内避難経路の図作成・掲示 など



アポロテック株式会社 (横浜市都筑区:代表取締役社長 齋藤孝行氏)

# いかなる時でも供給責任を全うするために!

アポロテック(株)では、KIPの専門家支援のもと、現在「事業継続力強化計画」を策定中だ(2020年1月現在)。ただし、すでに独自の事業継続計画(BCP)を策定し取り組んでいる。策定したきっかけは発注企業からの要請にある。サプライチェーンを守るため発注企業が受注企業に早期の事業復旧を求めることは、昨今の自然災害発生件数から見ても自然の流れだと言える。



(左から)緊急避難セットを手にする大城専務、齋藤社長、高木原常務

## ここがポイント1! 工場内の機械設備が倒れないよう、杭打ちや鎖で固定

東日本大震災の経験から、工場内の倒れる可能性のある機械設備について杭を打ったり鎖で繋いだりしている。機械設備が倒れて従業員がケガをするリスクを回避するための予防策だ。



## ここがポイント2! 工場内にある台車は固定しない

これも東日本大震災での教訓で、工場内にある部品を積んだ台車については車輪止めを行わないようにしている。止めた方が安全のように感じられるが、実際は地震の揺れに対応し台車をあえて動くようにすることで倒れることを防いでいる。車輪止めを行い固定することは、かえって倒れるリスクを高めてしまう。



## ここがポイント3! 震災発生時に社内で泊まることができる体制を整えている

アポロテックでは自然災害などが発生した場合、社内で数日間泊まらなければならないことを想定し、寝袋、防災リュックを常備している。従業員全員に加え、来訪者方も用意。また水や食料の備蓄もっており、会社内にある飲料自動販売機は緊急時に飲料を開放するライフラインバンダー(緊急時開放備蓄型自動販売機)にしてある。



小野寺's EYE

今回紹介させていただいた2社はいずれも「自然災害等は経営リスク」と捉えており、その対策を講じています。「社員や社員の家族を守ること」に加え、「お客さまに迷惑をかけない」という経営視点もこれからはますます重要になってきます。実際に発注企業から受注企業に対し事業継続計画の要請を行っている、という話もよく聞くようになってきていま

す。また、「事業継続力強化計画」の認定取得がお客さまが取引するにあたっての信頼の証にもつながります。突然やってくることも多い自然災害で、いざという時に頭が真っ白にならないよう、事前の計画策定を通してやるべきことを明確にしていきましょう。神奈川産業振興センターでは、計画策定の意思がある企業に対し、策定の支援をしています。ご検討の際にはお気軽にお声掛けください。

防災・減災に向けた事業継続力強化計画の策定や、専門家支援、税制優遇など

災害対応力の強化については、KIPにご相談ください!

経営総合相談課  
TEL 045(633)5200



視察報告

# まだまだベトナムが熱い

## ～ベトナム投資環境視察ミッション2019レポート～

ベトナムへの進出を検討されている企業の方々と、投資環境を探るため、去る11月17日～22日までハノイとホーチミンへの視察ミッションを実施しました。ベトナムは、1億人近い人口のうち6割が労働人口という豊富な人材が魅力というだけでなく、近年はGDPが毎年7%近く上昇しており、経済の将来性からマーケットとしても注目を集めています。街のあちこちで見られる高層ビルやマンションの建設現場、道路にあふれるバイクを目の当たりにし、まだまだ続くこの国が持つ熱気を体感しました。

●国際課 TEL 045(633)5126



### 生産拠点としての投資環境を知る

県内中小企業の生産拠点設立を支援する、「神奈川インダストリアルパーク事業」で連携している工業団地を訪問しました。

各工業団地では、インフラやセキュリティなどハード面の整備のほか、日本人の担当者を窓口とし、入居検討段階から操業、入居後までスムーズに運営できるようサポートしています。団地内の電力事情は大幅に改善されている一方、政府による環境基準や消防設備のルールが年々厳しくなっていることが課題です。

また、近年は海外の大手企業の大量採用により人材不足が懸念される情報もありますが、50名以下であれば人材の獲得に影響はない、という話も聞かれました。ただし、どの企業も従業員を定着させるため、社内イベントの定期的な開催や、様々な手当を支給するなど福利厚生面を強化する他、両親への働きかけを細やかに行っています。

### 日本企業への就職を目指す大学生たち

ハノイ工科大学と民間企業が連携して実施する教育プログラムを視察しました。

学生たちは通常7:00～17:00まで大学の講義があり、講義後2時間ほどの教育プログラムを受講し、帰宅してからも2～3時間は勉強するのだと語ってくれました。就職において最も重視するのは「やりがい」で、「自分が勉強してきたこと、専門を生かせる仕事に就きたい」ということが、給与面よりも優先されるのだといいます。

ミッション団は、授業の一部に参加し、生徒たちとの会話を楽しみました。そして、「神奈川の中小企業は、大企業が製造する製品の部品の生産や加工を担っています。皆さんの力を直接生かせ責任あるポジションにつくことができる夢のある職場です」とメッセージを送りました。

### 神奈川県経済セミナー

経済セミナーでは、黒岩知事から神奈川県への投資環境や未病への取り組みが紹介されました。会場は多くの若い経営者や企業関係者でにぎわい、日本に対する関心の高さを実感しました。



神奈川インダストリアルパーク事業で連携している工業団地

第二タンロン工業団地	北部フンイエン省
IDI第1,3レンタル工場	北部フンイエン省
ドンバンIII工業団地	北部ハナム省
KIZUNAレンタルサービス工場	南部ロンアン省



## 資金調達

### 急な資金調達に

小規模クイック融資を  
ご活用ください

**ご利用いただける方** 小規模な事業を営む方

※ 従業員数30人(卸売業・小売業・サービス業の場合は10人)以下の中小企業者

**資金用途** 運転資金・設備資金

**限度額** 4,000万円

**期間・利率(固定)** (全融資期間で変動金利も可)

1年以内:金融機関所定

1年超5年以内:年1.8%以内

5年超7年以内:年2.0%以内

7年超10年以内:年2.3%以内

**保証料率** 0.45%~1.52%

※「企業経営の未病改善」に取り組む場合、さらに保証料が軽減されます。

詳しくは、県のホームページをご覧ください

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/p864772.html>



神奈川県 制度融資

検索

●県金融課(金融相談窓口) TEL 045(210)5695

## 展示会

### 伝統的工芸品展 WAZA2020

全国各地の伝統工芸品に  
出会えるチャンスです!

全国の伝統工芸品を一堂に集めた国内最大級の展示会が開催されます。

「暮らしに寄り添う、ニッポンの美。」をテーマに、経済産業大臣が指定する伝統的工芸品約90品目と各地のふるさと工芸品約30品目が展示され、実演・販売が行われます。神奈川県からは「鎌倉彫」、「小田原漆器」、「箱根寄木細工」が出展します。

伝統工芸品には、現代生活の中で使われるための新しいアイデアや表現を取り入れたものが数多くあります。伝統工芸品の魅力を再発見して、贈り物や新製品開発のヒントに活用してみませんか。

**日時** 2月20日(木)~25日(火) 10:00~20:00(最終日は17:00まで)

**会場** 東武百貨店池袋店 8階催事場(JR池袋駅西口直結)

**入場料** 無料



前回WAZA2019の会場風景



前回WAZA2019の鎌倉彫展示コーナー

●県中小企業支援課 小田原駐在事務所 TEL 0465(35)3557

## 令和元年度神奈川県優良工場・優良小規模企業者表彰

# 地域経済を支える中小企業・小規模企業者を表彰

1月14日(火)、神奈川県庁大会議場にて、「令和元年度神奈川県優良工場」として県内15工場を、「令和元年度神奈川県優良小規模企業者」として県内13企業者を表彰いたしました。

### ■優良工場とは

県内に立地し、製造業を営む中小企業の工場のうち、経営成績、作業環境、生産技術などが特に優れており、労働災害や公害の発生防止、環境関連手続の遵守などに取り組んでいる工場を、「神奈川県優良工場」として表彰しています。

昭和33年度に制度を開始してから、今回表彰した15工場を加え、748工場を「神奈川県優良工場」として表彰しています。



表彰式での記念撮影

### ■令和元年度神奈川県優良工場表彰 受賞工場(50音順)

#### 旭工業 有限会社

- 綾瀬市
- カーボン(グラファイト)製のルツボ・炉内部品他



#### アンド化工 株式会社

- 横浜市港北区
- 鉄道車両袖仕切り、分析機器他



#### 泉工業 株式会社

- 綾瀬市
- 機械構造部品、熱風発生装置等



#### 株式会社 磯崎絞製作所

- 伊勢原市
- 航空宇宙部品、医療機器、厨房機器他



#### 大久保歯車工業 株式会社

- 厚木市
- 各種歯車及び軸類、変減速機他



#### 株式会社 開明製作所

- 横浜市旭区
- 半導体製造装置、真空機器、宇宙航空用機器、鉄道輸送機器向け部品



#### 久津間製粉 株式会社

- 小田原市
- そば粉、そばむき実



#### 株式会社 クラタ 茅ヶ崎工場

- 茅ヶ崎市
- 自動車車体製作他



#### 株式会社 ショウワ 本社工場

- 横浜市戸塚区
- 自動車関連部品、建材、電気・産業機器部品



#### 東栄技工 株式会社 横須賀工場

- 横須賀市
- 各種プラント設備品再生他



#### 株式会社 ナウ産業

- 綾瀬市
- 製品輸送用パレット・機械装置フレーム・建築金物



#### 野口工業 株式会社

- 綾瀬市
- 大型トラック、トレーラー、特殊車両等部品他



**株式会社 MEMOテクノス**

- 相模原市南区
- 業務用放送システム、ロボットシステム、IoTデバイス、特注機器他



**リカザイ 株式会社**

- 川崎市中原区
- 金属箔



**株式会社 ロボット工業**

- 愛甲郡愛川町
- 巻取機



**■優良小規模企業者とは**

独自の技術、工法、発想による商品化、事業化をしている者や長年にわたり地元へ根ざした活動など地域活性化に貢献している者など、特筆すべき実績を残している又は特徴的な経営を実践している県内の小規模企業者を「神奈川県優良小規模企業者」として表彰しています。

**■令和元年度神奈川県優良小規模企業者表彰 受賞企業者 (50音順)**

**アート21**

- 愛甲郡愛川町
- 看板製造施工等



**株式会社 iicoto**

- 逗子市
- カスタム絵本



**株式会社 ケイ・システム**

- 大和市
- 産業廃棄物関連システムソフトウェア



**湘南製館 株式会社**

- 横須賀市
- 生餡、練餡、羊羹



**株式会社 スタンダードテストピース**

- 平塚市
- 各種規格及び受託生産の試験片



**ソリッド・スチール工業 株式会社**

- 綾瀬市
- 板金加工、各種溶接、精密機械加工



**大黒屋**

- 高座郡寒川町
- 和菓子



**大和電子工業 株式会社**

- 高座郡寒川町
- 産業用ハーネス製作・配線、基板設計・実装



**有限会社 テクノサージ**

- 相模原市緑区
- 美容液開発・製造・販売



**有限会社 西山製作所**

- 秦野市
- 住宅設備機器、板金加工



**株式会社 菱和園**

- 高座郡寒川町
- 茶



**株式会社 ヒラミヤ**

- 川崎市高津区
- 3Dモデルで表現された装飾品・オブジェを直接板金・金属加工



**有限会社 吉工**

- 小田原市
- 粉碎機、微粉碎機、受託微粉碎加工



●県中小企業支援課 中小企業支援グループ  
TEL 045(210)5556

認証制度

## かながわサポートケア企業認証制度

県内企業における仕事と介護の両立に関する取組を後押しするため、従業員の仕事と介護の両立を積極的に支援する優良企業等を県が認証し、認証企業を周知する取組を行っています。



かながわサポートケア企業

当社は、みどり豊かな地域社会づくりに貢献する環境創造サービス企業として、神奈川県内を中心に、「みどりをつくる」造園工事、「みどりをはぐくむ」緑地管理、「みどりをたのしむ」管理運営の3事業を展開しています。地域に愛される会社を目標に、「創造と改革への挑戦」、「高い顧客満足」、「社会的企業責任」を担い、従業員全員が働く喜びを実感できるようにさまざまな取組を行っています。

### 高齢化への課題と介護問題への関心

建設業は高齢化が著しい業種の一つです。当社も例外ではなく、全従業員の平均年齢は54歳(2019年4月現在)にもなっています。日本人の平均寿命は世界最高水準に達しており、必然的に介護者となる従業員も増加しています。昨年度、管理職向けの研修で介護休業制度の説明を行ったところ、非常に大きな反響があり、介護に対する関心の高さが浮き彫りになったことから、今年度の研修において、全従業員に対して改めて介護休業制度について説明を行いました。

### 柔軟な働き方で介護問題を乗り越える

植物に関する技術を事業のベースとしている当社の最大の財産は従業員であり、優れた能力や長年の経験を持った従業員の離職は極めて残念なことです。介護は誰にでも起こり得ることとして、介護者となっても安心して働ける環境を整えるべく、当社では法令を上回る介護休業制度としています。時差出勤や短時間勤務、短日数勤務、介護休暇、介護休業等、従業員には状況に応じて、これらを組み合わせて取得していただいております。退職せずに勤務を継続でき、仕事と介護が無理なく両立可能なことから各従業員にも好評です。

### 今後に向けて

研修の反響からも、制度自体がまだまだ認知されていないことが大きな課題です。介護休業は育児休業とは異なり、先を見通すことが困難です。対象となった従業員のケアはもちろんですが、周囲の方の理解も必要です。休務中の業務分担、人員補強等、対応が必要なことも数多くあります。周囲の方の負担が過大にならないように会社全体でサポートできるようにしていかなければならないと考えています。従業員が働きやすい「優しい会社」となれるよう、これからも一つずつ着実に改善を進めてまいります。

## 認証企業をご紹介します！

### 横浜緑地 株式会社

所在地:横浜市磯子区杉田4-5-10

代表者:代表取締役 樋熊 浩明

従業員数:158名(2019年12月1日現在)



## 横浜緑地



かながわサポートケア企業

●県雇用労政課 TEL 045(210)5736

## 海外情勢

中国ビジネスの  
ゲートウェイ・大連羽田便の就航で注目が集まる  
中国の親日都市・大連の魅力

大連・神奈川経済貿易事務所 所長 岩田 尚彦

中国東北地方にある遼寧省の主要都市・大連は、多くの日系企業が集積しており、日本との間に堅固な経済関係が構築されています。今回は、そんな大連の経済概況や日本商品関連イベントなどをご紹介します。

## 大連市の経済概況と特徴

大連市は人口約600万人、遼東半島の南端に位置する、天然の良港をもつ港湾都市です。電子・機械・石油・化学工業・冶金・紡績などの製造業に加えて、近年はITやBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業などの非製造業も発達しています。2019年上半期の域内総生産(GRP)は、前年同期比6.7%増の3,671億元(約5兆8,736億円、1元=約16円)と、全国の成長率(6.3%)を上回り、東北地方の中でも、大連は安定した経済成長を続けています。

大連の特徴として、現地での「日本」の存在感が挙げられます。ジェトロのレポートによると、日系企業数は約1,550社で、上海、バンコクに次ぐ世界第3位の数字です。さらに、貿易額全体に占める日本との貿易額割合(19%)や人口100万人当たりの日本語能力テスト1級受験者数(889人)、国際線に占める日本路線の割合(54.7%)などの数値は抜きん出ており、大連と日本の密接な関係が窺えます。

## 大連で開催される日本商品イベント

大連には日本の付加価値の高い商品を求める消費者も多く、中国へのテストマーケティングに適した都市と考えられます。2019年9月には、日本商品に特化した展示会「大連日本商品展覧会」が開催されました。第11回目となった今回は過去最高の日系企業350社が参加し、3日間で10万人超の来場者を数えるとともに、初めて越境電子商取引(EC)の出展ブースが設けられるなど、熱気に包まれました。

KIPブースでは県内企業7社が出展し、それぞれの商品やサービスについて、積極的にPRを行いました。鎌倉彫製品を扱う(有)山水堂(鎌倉市)の小泉五郎代表取締役は、「初めての出展でしたが、来場者が多く中国の方の嗜好や価値観などを直接感じるよい機会になりました。今後の販売展開に生かしたいと思います。」と語ってくれました。

3月末から羽田～大連の直行便の就航が予定されており、ビジネスと観光の両面で交流拡大が期待されます。大連・神奈川経済貿易事務所では、引き続き、中国でのビジネス支援を積極的に行っていきます。大連をゲートウェイとした中国でのビジネス展開をお考えの方は、お気軽にお問合せください。



大連市内から開発区を望む景色



大連日本商品展覧会

● 県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045(210)5565

# Vol.2 見てくれ、神奈川の企業力! 神奈川がんばる 企業2019エース

県は、独自の工夫により付加価値額や経常利益を増加させた中小企業等からの申請により38者を「神奈川がんばる企業」として認定し、その中でもビジネスモデルの独創性や地域貢献度などが特に優れた10者を「神奈川がんばる企業エース」に認定しています。

●県中小企業支援課 TEL 045(210)5556



### エース企業に認定された貴社の独自の取組を教えてください。

生産性向上を目的として、自動裁断機を裁断工程で導入したところ、それまで半日程度だった作業時間が1時間程度に短縮されました。その結果、安定した製品供給と労働環境の改善が実現でき、また、省エネ効果による需要増も併せて、2018年6月期の売上が過去最高を更新しました。

### 取り組んだきっかけを教えてください。

受注の大半はオーダーメイドであり、採寸～製作～取付までワンストップで行えることが強みである一方で、全ての製品を手作りしていたため、受注増加に伴い、生産が追い付かないことによる失注や従業員の残業が常態化したことが、改善の必要性を問う動機となりました。

### 認定された感想、反響を教えてください。

当社は全国展開している省エネジャケットメーカーですが、地元である神奈川についてはまだ訴求しきれていないといった課題が残っています。今回のエースへの認定を機に、県の後押しを受けながら、当社製品のブランドを確立していきたいと考えています。



様々な機器に対応できる着脱容易な保温カバー「ファインジャケット」



製作風景

## ムダに逃していた熱エネルギーを 特殊カバーで抑え込む! 株式会社 クロスメディア

代表取締役社長: 吾妻 透 創業: 1985年  
事業内容: ガラス繊維を使用した縫製業  
所在地: 相模原市緑区下九沢1743-1 TEL: 042(761)4181



製作風景



展示会での営業活動



温度差が激しい宇宙空間で「はやぶさ」を守った多層断熱材



吾妻代表取締役社長と黒岩知事

神奈川がんばる企業エースに認定されると… ※ 令和元年度の場合

- ① 知事から認定証および楯が交付されます!
- ② 新聞や就職情報誌等のマスメディアを活用して、県が積極的に情報発信します!

よく  
わかる!

KISTEC\*は、技術相談や試験計測、研究開発、事業化支援、人材育成、連携交流などを通じて、県内中小企業等のイノベーション創出を支援する機関です。ここではそれらの取組や成果をご紹介します。

\*(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所

今回のクローズアップ!

## 中小企業の事業化を目指した研究開発を支援します 産学公連携事業化促進研究

中小企業の開発ニーズと大学等の研究シーズを結び付け、さらにKISTECが有する技術・ノウハウを活用して中小企業による事業化を支援します。

ここが  
ポイント!

- ✓ 中小企業の事業化を促進し、企業の競争力を強化
- ✓ 中小企業、大学等とKISTECによる3年間の共同研究を実施
- ✓ 共同研究には県内中小企業の参加が必須条件
- ✓ KISTECが共同研究費の一部を負担

事業化等の成果が得られた研究課題

No.	研究課題名
1	次世代電磁環境適合性(EMC)試験に適用可能な光伝送システムの開発
2	微粒子投射処理(WPC処理)を用いた、超硬合金型の高機能化
3	ラマン分光を用いた食品中の機能性成分の迅速定量装置の開発
4	選択的無電解めっき法による金属パターン形成法の高度化

### ■産学公連携事業化促進研究のご案内

KISTECでは県内中小企業の事業化を支援するため、中小企業・大学等とKISTECの三者による産学公連携事業化促進研究を実施しています。現在13件の研究課題が進行中ですが、上記の表は事業化等の成果が得られた課題の一例です。表中のNo.1、2、3は事業化・製

品化することができ、いずれも日刊工業新聞にその内容が掲載されました。また、No.4は2019年度A-STEP機能検証フェーズに採択され、外部資金を獲得して研究をさらに発展させることとなりました。2020年度の募集開始は3月上旬を予定しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

●(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 研究開発部 橋渡し研究課  
海老名市下今泉705-1 TEL 046(236)1500(代表) <https://www.kistec.jp>



最寄り駅から徒歩2分、3路線からアクセス可能

# 神奈川中小企業センタービル 貸会議室・多目的ホール

A社総務課での、ある日の会話…

どうしよう。課長に「横浜でセミナーを開くから会場を探しておいて」って言われたんだけど、横浜のこと、よく知らなくて…。



そう言えば、この前〇△社のセミナーで、横浜にある「神奈川中小企業センタービル」っていうところに行ったけど、最寄り駅から徒歩2分で便利だったよ。



参加者100名くらいを予定してるんだけど…。

私が参加したセミナーは、30人ほどの会議室だったけど、他にもいくつか会議室があって、100人以上のセミナーができる会場もあるみたいだよ。



セミナー後の交流会会場も探さないといけないのよ…。

最上階にあるホールでは交流会もできるみたいだよ。セミナーで行ったときも、「新年会」をやっている会社があって、そこは「入社式」でも使ったらしい。最上階だと、眺めもいいんだろうなあ。



わあ! なんだかよさそうね。ちょっと問い合わせてみようかな。

定員22名から132名まで、5つの会議室がございます。眺望抜群の多目的ホールでは交流会や展示会などのご利用も可能ですよ。お気軽にお問い合わせください。



所在地: 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル

【お問い合わせ】

(公財)神奈川産業振興センター 総務部 総務課 会場係

TEL 045(633)5019

KIP会議室

検索



当ビルではテナントを募集中!  
テナントの方は、会議室を割引料金でご利用いただけますよ。



肩書も脱ぎ捨て、みんなでサウナへGO!

# 「社長も社員も、仲良く“ととのいます”」

国際企業 株式会社 代表取締役 金 憲碩 氏(52) <https://www.skyspa.co.jp>  
国際サウナ協会ISA理事



3歳からサウナに親しむ金代表。「“ととのう”とは、脈拍が斉う・精神のバランスが調う・準備が整うなど、いろんな意味があるそうです」(フィンランドにて)

## 「よし、サウナで働こう」が大ウケ

2018年11月、日本初となる「コワーキングサウナ・KOOWORK(クーワーク)」がスカイスパYOKOHAMA(横浜駅スカイビル14F)に誕生した。デスクワークや打合せができるコワーキングスペースとサウナの融合。サウナで心を整えれば仕事への集中力が高まり、また会議や宴会をすれば普段より深いコミュニケーションができると大好評。企業「サウナ部」の会員登録も相次いでいる。

## 社内の反対を説き伏せ

「KOOWORK」へのリニューアルには、反対意見もあった。サウナと同フロアにある、利用率の高いマッサージエリアを別の階に移動させる大改装だったからだ。

スカイスパには差別化が必要だった。郊外型のスーパー銭湯や健康ランドが家族連れやカップルをのみ込み、横浜駅の隣にあり、中学生未満は入店お断りのスカイスパは苦戦を強いられていた。

1日数回、サウナに入りながら考え抜いた金代表。「うちの強みは、オフィス街に近いこと、そしてすでにサウナ部のお客さまが多いことだ」。コクヨ(株)のサウナ部部长川田直樹氏が見事な企画書を持ち込んだのは、そんな時だった。金代表の

狙いを具現化したコワーキングサウナ化。「サウナの前後に食事処などで仕事する人が多い。絶対にニーズはある」——金代表は決断した。

## リラックスした状態は、人と繋がりやすい

世界中のサウナを体感し、裸の付き合いをしてきた金代表は、国際サウナ協会ISA(本部:ヘルシンキ)の理事も務める。

スカイスパのサウナ室は、呼吸がしやすい肌や髪にやさしい中温中湿で、12分時計やテレビがない。「サウナは、無(む)でいられる空間」との考えからだ。決定

が必要な課題をサウナ室に持ち込み、ネットから遮断された空間で自身の内なる声を聞く企業経営者も多いらしい。また、フィンランドの「サウナ外交」ではないが、「蒸気が心を溶かし、悩み事まで相談できる関係が結べる」(笑)のがサウナの真骨頂だという。

サウナの上級者はどんなスタイルで入るのか? の質問に、金代表は笑って答えた。「最上級クラスは、周囲の人に配慮しながら楽しめる方です」。



- サウナの効能(金代表流)五箇条**
- 一、合法的に気持ちよくなる
  - 一、一杯目のビールが極上に。味覚も整い、食事が旨い
  - 一、寝つきがよくなり、睡眠の質も高まる
  - 一、サウナ・フィンランドができ、社外に拡がる人脈
  - 一、スマホから離れ、「デジタルデトックス」できる

# 下請法上の相談事例 かけこみ寺和尚が ズバッと回答 【自然災害】



中小企業診断士  
桐布 和尚

神奈川県出身。中小企業者の下請問題に寄り添うこと10年、大きな悩みになる前の身近な相談者として年間600件の相談に当たる。好きな言葉は「秘密厳守」「相談無料」「匿名相談可能」。



今月のかけこみ事業者

樹脂成型品製造業  
(資本金1,000万円)

下請かけこみ寺 ☎0120-418-618

## 豪雨で、親事業者から預かっていた金型が…

### 【相談内容】

豪雨によって、親事業者から預かっていた金型が破損しました。親事業者から、損害賠償請求として下請代金から差し引くと言われたのですが、自然災害でもすべての責任を負わなければいけないのでしょうか。

### 【ズバッと回答】

親事業者から預かっていた金型等が、破損や消失、汚損等してしまった際に、自然災害による損害は不可抗力として、下請事業者が責任をおわなくてよい場合があります。但し、災害に備えて預かり品が適切に保管され

ていなかった場合は、相応の責任が生じることもあります。まずは、金型について破損等があった場合には、親事業者にご相談ください。また、親事業者が一方向的に災害による損害額を下請代金から減額することは、下請法に違反するおそれがあります。下請事業者が相応の責任を負うことになっても、双方合意の下で相殺すべきでしょう。

自然災害が増加していますので、重要な預かり品には保険を付保しておくことが必要です。また、保管責任の負担を減らすためにも、休眠型の

返却や廃棄など、型管理の見直しも望まれます。

取引関係でお困りごとがある場合は、「下請かけこみ寺」までご連絡ください。



KIP

# EVENT information

## 2月 ≫ 3月

KIP マークのあるイベントの詳細・お申し込みは

<http://www.kipc.or.jp>

※ 予定情報につき、詳細はこちらでご確認ください

セミナー

経営と技術の総合支援フォーラム  
RoHS指令等の環境規制と分析技術の最新動向

▶ 開催日時：2月14日(金)13:30~17:00  
▶ 場 所：KISTEC海老名本部  
▶ 講 師：(株)日立ハイテクサイエンス 並木 健二氏 他  
▶ 定 員：40名

<https://www.kistec.jp>

セミナー

海外ビジネスFS事業計画作成セミナー【応用編】  
事業計画と資金計画／進出後のリスク管理

▶ 開催日時：2月19日(水)・3月5日(木)いずれも13:30~17:00  
▶ 場 所：神奈川中小企業センタービル  
▶ 講 師：(株)東京コンサルティングファーム 取締役・税理士 東 真奈美氏  
▶ 定 員：20名程度  
▶ 参加費：2,000円(全2回分/税込)

国際課: [kokusai@kipc.or.jp](mailto:kokusai@kipc.or.jp)

セミナー

5S実践セミナー  
あなたの職場が甦る"5S"の力

▶ 開催日時：3月3日(火)10:00~17:00  
▶ 場 所：KISTEC 海老名本部  
▶ 講 師：MIC総合事務所 所長 福田 祐二氏  
▶ 参加費：5,000円(税込)  
▶ 締 切：2月21日(金)

[KISTEC:koryu@kanagawa-iri.jp](mailto:KISTEC:koryu@kanagawa-iri.jp)

セミナー

お金が足りないを防ぐ!  
資金繰りから考える事業計画の作り方

▶ 開催日時：2月12日(水)18:00~20:00  
▶ 場 所：小田原箱根商工会議所  
▶ 講 師：神奈川県よろず支援拠点 天満 正俊氏  
▶ 定 員：30名

よろず支援拠点: [yorozu@kipc.or.jp](mailto:yorozu@kipc.or.jp)

「サボかな」最新号の発行を、毎月メールマガジンでお知らせしています。本誌送付からメールマガジンへの切り替えは、[soudan@kipc.or.jp](mailto:soudan@kipc.or.jp)までご連絡ください。

編集／発行 公益財団法人 神奈川産業振興センター (KIP)  
Kanagawa Industrial Promotion Center  
横浜市中区尾上町5-80  
神奈川中小企業センタービル  
TEL 045(633)5201  
FAX 045(633)5194  
<https://www.kipc.or.jp>

